

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2025/04/14号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

奈落の底から一変、ゴールド歴史的な高値更新

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



先週トランプ関税を受けて「株価の戻しには相当の時間がかかるかもしれませんが、ゴールドの戻りはおそらくそれほど時間がかからないのではないのでしょうか。安全資産としては基本買われるはず。そういう意味ではずっと右肩上がりのマーケットが続いてきたゴールドにとって久しぶりのディップ、ここは安く拾っておく絶好のチャンスだと考えます。」と書きました。ゴールドはNYでは株価とともに売られて3000ドルを割り込み、アジア時間帯に入ると買われて3000ドルを回復するという動きを3日連続繰り返しました。これは株価の下げによる追い証拠金調達のためのヘッジファンドによるゴールドの売りと中国の個人投資家とおそらくは中央銀行による買いがまさに米国とアジアの時間帯に交互に起きていたと思われます。最終的に水曜日にはNY勢は売りものをなくし、そしてトランプ大統領が相互関税の90日間延期を発表したことにより、株価が大きく上昇したことをきっかけに今度はNYもゴールドの買いに動き歴史的な高値が大きく更新される結果となり、最終的には金曜日に3245ドルの新高値を更新し、ほぼそこに近いレベルで一週間が終わりました。そのそもトランプ大統領が絶対に変更しないと言っていた相互関税を手の平返して延期したのは、株価の下げも去ることなら、米国債が大きく売られて金利が急騰したことにベッセント財務長官が危機感を感じ、大統領に進言したものと報道されています。国債は国の借金であり、そのコストが跳ね上がり米国の信頼の失墜となりかねず、さすがにこれはまずいという判断からでしょう。米国債を売っている本尊はおそらくは中国（日本もという声もありますが）であり、彼らは関税に対する対抗策として米国債の売りを活発化、そしてその資金でゴールドを買っているということでしょう。これはトランプ政権のアキレス腱がはっきりしたということであり、今後のマーケットの波乱要因になりそうです。ずっと書いているように「下がったら買い」の流れは続きます。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

シルバーは相変わらずゴールドにとって後れを取っていますが、月曜日の急落で28ドルまで下げたのは驚きでした。下げの幅がゴールドを大きく上回りさすがにこの下げは絶対的買い場であったと思います。筆者もさすがに月曜日は買いました。その後ゴールドと同じく金曜日には大きく上昇して32ドル台で一週間が終わりました。



Gold ETF残高とゴールド価格



「プラチナの現状」

プラチナも月曜日のアジアオープンでの急落でレンジ底の900ドルを割り込みましたが、さすがにそこはすぐに合わせて900ドル台に戻し、一週間の終わりは900-1000ドルレンジに半ばまで戻して終わりました。レンジはまだ有効です。

米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円



本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで